令和５年度　乙部町立乙部小学校　学校だより　令和６年1月31日　No.10

乙小物語

学校の教育目標　〇よく学ぶ子（学び合い）〇たすけあう子（笑顔）〇からだをきたえる子（習慣）
重点教育目標　わかる、できる、つかえる子どもの育成

〒043-0103　爾志郡乙部町字緑町641番地1　　TEL0139-62-2021

『 今年度　最後の学期を迎えて 』

乙部町立乙部小学校長　笠松　靖史

冬休みを終えて、校舎内に元気で明るい子どもたちの声が戻ってきました。本校の子どもたちが冬休み中、事故や大きな怪我、大きな病気などなく健康・安全に過ごしたことは何より嬉しいことです。冬休み中の気候は年末・年始を中心に大変穏やかに過ぎたものの、１０日頃からは本格的な冬の気候が訪れた印象があります。あと1ヶ月ほどは真冬の寒さや悪天候が予想されますが、同様にコロナウィルス、インフルエンザ等の感染状況もまた心配の種です。学校ではそれらへの適切な予防・対応にできる限り努めるとともに、規則正しい生活習慣や、しっかり良質な栄養・睡眠をとることの大切さについての指導を継続していきます。各家庭におきましても、お子さんの健康管理や安定した生活リズムの習慣化の徹底にご留意していただきますよう、改めてお願いいたします。

1月１８日の始業式では、まず、新たな学期に向けての心構えについて触れました。３学期はよく「次の学年の準備の学期」などと言われます。４月には６年生は中学校に進学、５年生は責任ある最上級生になります。次の学校や学年で困ることのないよう、今までの復習も含めて毎日の学習に励んでほしいことを伝えました。また、毎日の生活や授業で最も大切にしてほしいことを強調して話しました。生活面では「人の心を傷つけるようなことはしない、言わない」こと。授業中は「人の話は、姿勢良く最後までしっかりと聞く」こと。話したいことは他にも多々ありましたが、この２点を全校のみんなが心を一つに守り続け、最後の学期を笑顔で終わることができるよう、心から願っていますと結びました。

また、昨年度も記述させていただきましたが、新しい年を迎え、すでに1か月が経過して、６年生も残り約７週間足らずで卒業の時を迎えます。４月には新1年生が入って来ます。小学校という「ステージ」は一つの区切りですが、子どもたち一人一人の学びと育ちの「ストーリー」はさらに未来へと続いていきます。子どもたちの様々な事情や背景も受け止めながら、先行き不透明な社会の中でしなやかに生きていく力を確実に身に付けていけるような学校であり続けたいと考えます。コロナ禍も終息を迎えたわけではないので、なかなか機会を得ることは難しいですが、私たち大人が子どもの学びと育ちについて語り合いながら、互いの違いを乗り越えて「共生」できる社会を目指したいというのが、私のここ数年の年頭の所感です。

乙部小学校でも締めくくりの時期を迎えました。学校では、子どもたちが現在の学年の学習内容を確実に習得できるように、残された日々を大事にしていきたいと思います。３月までに少しでも学習指導の進度に余裕をもたせ、補充的な振り返りやまとめの学習にも力を注いでいきます。

最後に遅くなりましたが、本年も本校の教育活動へのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校評価アンケートの結果より

12月に実施した保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。【4そう思う　3どちらかといえばそう思う　2どちらかというとそう思わない　1そう思わない】で評価いただきました。肯定的評価とは【4そう思う】と【3どちらかといえばそう思う】の合計です。

◇保護者アンケートの結果

【他項目に比べ評価が高い項目】

〇お子さんは楽しく学校に通っている→91％
〇学校はわかりやすい授業に取り組んでいる→96％
〇お子さんは運動や体育の授業を楽しみにしている→93％
〇学校は子どものよさを見つけ、認めたり褒めたりしている→93％
〇学校はICT（1人1台端末）を活用して授業を工夫している→96％
〇学校はいじめや不登校などの悩みや相談に適切に対応している→95％

【他項目に比べて評価が低い項目】
●お子さんは学習内容が定着している→84％
●お子さんは算数の学力（問題解決能力）が向上している→80％
●お子さんは分かったことやできるようになったことを進んで生かしている→86％

全体的には、肯定的評価をあわせて80％以上（学校が目標としている数値）の評価をいただきました。その中で、学習内容定着（読み取り・問題解決等）については、十分でないという意見が少なくありませんでした。学力向上の実現に向けては、ユニバーサルデザイン化の徹底と学びの３つの重点の定着を土台に、子どもたちのアウトプットをより一層重視した授業構成と実践に努めてまいります。また、授業で理解できずに困難さを抱えている子どもを見逃さず、隙間時間等を活用し、分かるまであきらめない補充学習に努めてまいります。

【自由記述より（改善が必要な内容等を抜粋)】
●学習内容を間違って覚えてきていることがよくあり、家庭学習でも間違いに気づかないことがあります。
→正しく定着しているのかどうか、個に応じた指導に努め、間違いを見逃さない姿勢を大切にしていきます。
●全ての子どもにとって確実に力を伸ばす学び方を工夫してほしいです。
→個に応じた指導を徹底し、全ての子どもが「わかる」「できる」喜びを実感できる授業づくりを引き続き工夫していきます。
●もっとパソコンを使う機会を増やしてもよいと思った。
→今年度は授業を通してパソコン（1人1台）を使う機会を増やしてきました。今後も、効果的な活用方法を全教員で共有し、授業に位置づけます。
●全ての子どもを温かく見ていただける学校であってほしいと願います。
→全ての子どもが安心して学べる居心地のいい学校を合言葉に、「受容」「共感」の姿勢を最優先にしていきます。

◇児童アンケートの結果

【他項目に比べ評価が高い項目】

〇学校が楽しい→８６％
〇運動や体育の授業が楽しい→９５％
〇安全に気を付けて毎日を過ごしている→９１％
〇先生はがんばりを認めたりほめたりしてくれる→９３％

【他項目に比べて評価が低い項目】
●授業がよく分かる→８９％
●生活スタンダードを守っている→８７％
●先生は自分の話を聞いてくれる→８９％
●自分で決めたことを最後までやろうとしている→８７％

全体的に、肯定的評価をあわせて80％以上（学校が目標としている数値）の評価です。子どもたちが前向きに安心して教育活動に臨んでいることがわかります。一方で、「授業がよくわかる」は前期に比べ５％下がり、危機感をもたなければなりません。ユニバーサルデザイン化の一層の徹底や、学びを結果に変える（しっかり記憶に残す）ためのペアやグループなどでのアウトプットの機会を確実に位置づけた授業構成に努めてまいります。

【自由記述より（改善が必要な内容等を抜粋）】
●先生たちは、みんなを平等に扱ってほしい。廊下の右側を歩いてほしい。男子と女子で態度を変えないでほしい。
→真摯に受け止め、改善します。

これらの結果やご意見を職員間で共有し、全校児童の健やかな成長のため、３学期の教育活動を改善してまいります。そのためには、保護者・地域・学校が一体となった学校づくりが不可欠です。引き続き本校の教育活動へのご理解ご協力をよろしくお願いします。

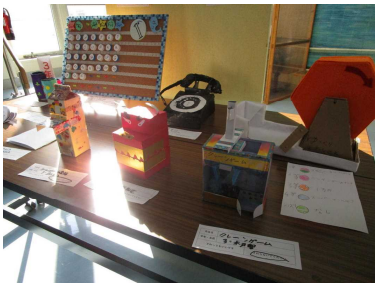
○●○●○第３学期がスタートしました。乙小物語の第３幕をお楽しみください！○●○●○

冬休み作品展

１月１９日（金）より、玄関ホールにおいて子どもたちが冬休み中に取り組んだ工作や習字、自由研究等の作品展を開催しています。

工作では大きな作品、細やかな作品、リサイクルを意識した作品、実際に動かして遊べる作品等、一つ一つにアイデアや工夫がたくさんこめられていています。

自由研究では、生物、地震、料理、家事、健康等、興味関心のある題材を選びまとめています。冬休み中に持ち帰ったパソコンでまとめた子もいます。どれも興味深いテーマや内容です。



作品展は、子どもたちが互いの頑張りを認め合う良い機会となっています。

力作ぞろいで、見応え十分の作品展です。作品展は２月上旬まで開催しておりますので、保護者・地域の皆さまに来校いただきご覧いただけるとうれしいです。

大谷翔平選手寄贈グローブ

乙部小学校にも、メジャーリーガー大谷翔平選手寄贈の野球グローブが届きました。

大谷選手のメッセージ「次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなること」が実現できるよう、グローブの活用方法を考えてまいります。

保護者・地域の皆さまにもご覧いただきたく、２月上旬まで玄関ホールに展示しております。

入学準備教室

１月２６日（金）に、来年度入学予定の年長児を迎え入学準備教室を行いました。最初は緊張気味の年長児もお世話をしてくれた５年生のお兄さん・お姉さんの優しい声かけで元気になっていきました。５年生にとっては、６年生になるための１つ目の行事です。最高学年になるという意識をもって臨みました。手をつないでの学校探検や体育館で鬼ごっこと、時間はあっという間に過ぎましたが、年長児にとっても５年生にとっても楽しい時間となりました。

その間、保護者への説明会を行いました。その中で校長から以下の３点について話がありました。

①「早寝・早起き・朝ごはん」に加え「光・暗闇・外遊び」
→朝には光を浴び、夜のゲームやスマホの時間を減らす（暗闇を増やす）ことで、よりよい睡眠につながります。
②親子間でも「あいさつ」や「はい」という返事を
→社会生活における大切な習慣形成の一つです。
③「ほめる・認める　できなくても励ます」
→自己肯定感が上がります。

年長児のみなさん、４月には元気に入学するのを乙小のみんなが待っています！

乙小の子どもたちの活躍

〇檜山管内学校保健会
「健康づくりに関する標語」
〈小学５年の部〉
優秀賞　5年児童
「朝ごはん　人の体の　バッテリー」

〇北海道新聞ぶんぶんtime作品掲載
６年児童
インフルエンザに罹患した自身の経験をもとに、予防の重要性を発信しています。（２月２８日以降に掲載）

ゲーム依存症（ゲーム障がい）予防

宿題や習い事など、ほかにすることがあるのにゲームを続けたり、夜遅くまでゲームをしていて朝起きられないことが続いたり…。今やゲームは、私たちの生活に深く入り込んでいます。「ゲーム依存症になるのが怖い」とお子さんからゲーム機を取り上げたとしても、コソコソと隠れて遊ぶ、貸し借りをめぐって友達とトラブルになる等、逆効果になる可能性もあります。

ここ数年間は、学校においてもオンラインゲーム中の乱暴な言葉遣い等が原因の人間関係のトラブルへの指導は少なくありません。また、深夜までの遊びにより生活リズムが崩れ、学校での学習に異常をきたす子どもへの対応も増加しています。学校では、情報モラル教育やデジタルシティズンシップ教育等の充実を図っているところですが、ご家庭においても、お子さんと一緒に約束を考え、「一度決めた約束は途中であやふやにしない」、「淡々と約束に沿って実行する」等、お子さんがゲーム依存に陥らないよう予防や対策をお願いします。

2月　主な予定

※毎月第1・第3日曜日はノーゲームデーです。家族団らんを！

日	曜	行　事
2	金	マーチング引継ぎ練習
5	月	全校集会　おとべんきょう+
6	火	乙中入学説明会
7	水	マーチング引継ぎ練習　研修日
9	金	5時間授業　南部四町教研研修講座
13	火	クラブ活動
14	水	マーチング引継ぎ練習　職員会議
15	木	職員会議
16	金	マーチング引継ぎ練習
19	月	6年外国語乗入れ授業 おとべんきょう+
20	火	マーチング引継ぎ練習
21	水	5時間授業　一斉参観日
22	木	NHK北海道メディアリテラシー教室(5･6年)
28	水	児童会役員選挙

□例年になく温かな3学期のスタートでしたが、登下校時間に暴風雪に見舞われるのは北海道の学校あるあるです。保護者の皆さまには、お子さんが安全な方法で登下校できるよう対応をお願いいたします。

□落雪事故などのニュースを連日耳にします。子ども達には冬型の事故に十分注意して、北海道の子どもならではの生活を楽しんでほしいと思います。登校時や外遊びの際は一声お願いいたします。

2月の校外生活における帰宅時刻は16:30です。